

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成29年 3月27日
【会社名】	日本鑄造株式会社
【英訳名】	NIPPON CHUZO K. K.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 鷲尾 勝
【本店の所在の場所】	神奈川県川崎市川崎区白石町 2 番 1 号
【電話番号】	044(322)3751 (大代表)
【事務連絡者氏名】	経理部長 池田 憲英
【最寄りの連絡場所】	神奈川県川崎市川崎区白石町 2 番 1 号
【電話番号】	044(322)3751 (大代表)
【事務連絡者氏名】	経理部長 池田 憲英
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社及び連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日
平成29年3月10日

(2) 当該事象の内容

1．減損損失発生

当社の大型鉱山建設機械用部品製造ラインについて今後、低稼働状況が継続する可能性が今般高まったことから、将来の回収可能性について検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に従い、当ラインの帳簿価額について将来キャッシュ・フローの現在価値まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上する予定です。

2．PCB処理引当金追加繰入

当社は、平成28年3月末で高濃度PCBコンデンサを対象に230百万円のPCB処理引当金を計上しています。工場建屋の照明のLED化工事に伴い照明用安定器を取り外して個別に銘板の確認を進めたことにより、今般、照明用安定器に含まれる高濃度PCB機器の数量を推定することが可能となったことから、現在使用中の照明を含めPCB処理費用を見積もり、追加でPCB処理引当金を繰入れ、特別損失に計上する予定です。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、平成29年3月期における連結及び個別決算に、

- | | |
|----------------|----------|
| 1．減損損失 | 330百万円程度 |
| 2．PCB処理引当金追加繰入 | 370百万円程度 |

特別損失を計上する予定です。

以 上